

ソフトウェア開発コース **コース番号【SD-24】**

# Linux セキュリティ

## - Linux でつくる Firewall と不正侵入検知システム - (2日間)

ITスキル標準(対応職種:ITスペシャリスト、アプリケーションスペシャリスト、ソフトウェアディベロップメント、対応レベル:1~2)

ITスキル標準の詳細はIPA(独立行政法人 情報処理推進機構)のサイト: <http://www.ipa.go.jp/jinzai/itss/itss1.html> を参照ください。

最近によく「情報漏洩」、「システム停止」などの情報セキュリティ事件を耳にします。

高度化する不正アクセスの手口や多様なウィルスから、情報を如何にして守るか。これは経営基盤をも左右しかねない重要な課題です。このコースではLinuxを使いFireWallを構築することにより、フィルタリングルール設計の実践的な知識を身につけます。さらにネットワーク型のIDSであるSnortの導入、ホスト型のIDSであるTripwireの導入を行い侵入を検知する実習を行うことで、それぞれの検知できる不正アクセスの違いを体感し、セキュリティ知識の向上を目指します。

◇開催日時: 平成21年12月15日(火)~12月16日(水) 2日間 10:00-17:00

◇対象者: セキュリティ担当者

◇前提条件: ネットワーク基礎知識、UNIX 基礎知識を習得していること

◇到達目標: 自分でFireWallとIDSを構築できる

◇開催場所: 宮崎県ソフトウェアセンター内 研修室

◇定員: 15名

◇受講料: 7,000円(消費税・テキスト代込み)

◇使用環境: CentOS5を使用予定

日程	カリキュラム内容
1 日 目	1. TCP/IPの基礎知識 2. ルーティングの基礎知識 3. フィルタリングルール 4. Snortとは 5. Snortのインストール 6. Snortの設定 7. Snortの運用 8. 侵入検知実習
2 日 目	9. Tripwireとは 10. Tripwireのインストール 11. Tripwireの設定 12. Tripwireの運用 13. 侵入検知実習 14. IDS導入&実践Tips

本コースでは、PCによるマシン実習を行います。



(株)宮崎県ソフトウェアセンター 研修企画課

TEL:0985-30-5050 FAX:0985-30-5053

〒880-0303 宮崎市佐土原町東上那珂16500-2

(宮崎テクニサーチパーク内)

E-mail: kensyu@miyazaki-sc.co.jp